

桐生の皆様、お元気でお過ごしのことだと思います。いつも会報では、専攻報告を中心としたご挨拶文を書かせて頂いておりましたが、今回は昨年度を持ちました。同窓会の皆様にお話しさせて頂きましたので、この場をお借りしましてご報告させて頂きたいと思います。同窓会の皆様には長いこと大変お世話になりました。心から感謝申しあげます。

30年以上にわたる桐朋学園芸術短期大学での教職人生となりましたが、少子化に伴う短大離れをどうに乗り切るのか、常に専攻運営の危機がある中での日々でした。同窓会の皆様にお話しさせる時も良い話題がほとんどなく、不安にさせるだけで申し訳ないことだつたと思っております。しかし、今思いますと、そのような危機感が私自身の仕事を充実させ、音楽専攻への愛情もどんどん深まっていく要素になっていたのではないかと思うのです。学生数は減りましたが、専攻の教育内容は益々充実してきていると自負しております。短大の未来が簡単ではないのはこれからも変わりませんが、専攻運営では永井由比専攻主任が立派に育ってくれていますし、私の後任、布施雅也先生も既に大きな戦力となつて働いてくれていますので、教育内容は益々充実していくと確信しております。私は安心していますので、教育内容は益々充実していくと確信しております。私は安心して隠居させてもらえそうです。

当分、レッスンと授業は受け持ちはりますし、時間に少し余裕ができる分、卒業生との活動を積極的に行っていきたいとも考えております。卒業後に活動していくことは難しいことですですが、指導してきた私たち教員としましては、せっかく育てた才能が力を發揮できないことはとても寂しいことなのです。少しずつではありますが、同窓生でもある永井先生と相談しながら、いろいろと場を作つていただきたいと思っております。

そのようなことからも、今後益々、同窓会との縁は深まると思いますので、退職のご挨拶文ではあるのですが、未来のお話しさせて頂きました。今後ともよろしくお願い致します。



退任ご挨拶

松井 康司



行
桐朋学園芸術短期大学
音楽専攻同窓会「桐の音」
題字 (故)生江義男先生
発行責任者: 上田千尋

就任ご挨拶

このたび桐朋学園芸術短期大学にて専任講師として就任いたしました。 布施雅也と申します。 この機会に、皆さまにご挨拶できることとても嬉しい思います。

私は2009年より桐朋学園芸術短期大学にて演奏員として、松井先生の授業(オペラ実習・声楽アンサンブル)をお手伝いしていました。 2020年からは非常勤講師として松井先生よりオペラ実習の授業を引き継ぎ、貴重な経験を積ませていただきました。 そして2024年より専任講師としてこの場に立たせていただきます。 だくことになり、大変光栄に感じております。

私は声楽専攻(テノール)で、特にオペラや日本歌曲を専門にしておりまます。 松井先生から学んだ大切なことをしっかりと引き継ぎながら、これまでの自分の経験や知識を活かし、学生の皆さんに教えることがあります。 松井先生から学んだ大切などをしっかりと引き継ぎながら、これまでの自分の経験や知識を活かし、学生の皆さんに教えることがあります。 松井先生から学んだ大切などをしっかりと引き継ぎながら、これまでの自分の経験や知識を活かし、学生の皆さんに教えることがあります。 音楽の楽しさや奥深さを実感できるよう全力でサポートしていくことを思っています。

音楽の学びは技術の習得だけではなく、感情や表現力を深めることも非常に重要です。 授業を通して皆さんが自らの音を通じて新たな表現を見つけ、さまざまな可能性を開くお手伝いができればと思っています。 また皆さんに充実した学園生活を送れるよう、しっかりと支えていきたいと考えています。

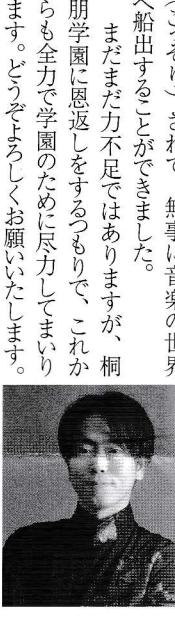
私は自身も引き続き学び続け、学生の皆さんと共に音楽の世界で成長していくことを心から楽しみにしております。 どうぞよろしくお願い申し上げます。

少し硬いご挨拶となりましたが、ここからは少しだけお話しさせてください。

前述しましたが、演奏員のお話をいたいた頃は、ちょうど演奏家としてのキャリアをスタートしたばかりでした。 その当時のオペラ実習は松井先生の指揮のもと、歌唱指導には春日先生、そして演出は越光先生でした。 ある意味、どの現場よりも厳しかったです。(学生の皆さんよりも緊張していたと思います……)

社会の荒波に揉まれ始めた時期に通つた桐朋学園芸術短期大学の校舎は、私にとって第一の学び舎のように心の支えとなりました。 現役生と社会人が共に学び、切磋琢磨する環境は理想的な学びの場だと私には感じられたからです。

今思うと本当に恥ずかしい、勘違いした青二才はここで再教育(つそり)されて、無事に音楽の世界へ船出することができました。 まだまだ力不足ではあります。 が、桐朋学園に恩返しをするつもりで、これからも全力で学園のために尽力してまいります。 どうぞよろしくお願いいたします。



9月25日(水)音楽専攻公開講座 & マスタークラス開催

作曲家や指揮者としても活躍しているバリオリニストのクリストフ・エーレンフェルナー氏をお迎えして、公開講座とマスタークラスが開催されました。 マスタークラスでは、ショーマンのピアノ五重奏曲とビンディミットのヴィオラのためのソナタのレッスンを行いました。 公開講座では、名譽教授の藤井洋子先生(タリーネット)と、本多昌子先生(ピアノ)とのトリオコンサートが開催され、素晴らしい演奏となりました。



在校生活動報告♪

5年ぶりに海外研修旅行が復活しました!

9月1日から10日まで、5年ぶりにド

イツ国立テトモルト音楽大学にて、海外研

修旅行が復活しました。 23人の学生が参加。

5日間、各自3回のレッスンを受け、他の

学生のレッスンも聴講する、マスターコー

ス形式で充実した日々を送ることができます。

その後は、バッハ生誕の地、アイゼナハ

でバッハ博物館とヴァルトブルク城を見

学。 ライプツィヒでは、メンデルスゾーン

ハウスや、ショーマンの家を見学、ゲヴァ

ントハウスでオーケストラコンサート、歌

劇場で「椿姫」の公演を鑑賞など、慌ただし

くも内容の濃い研修旅行となりました。

2024年

**同窓会「桐の音」
後援コンサート**

ご卒業後も同窓生でコンサートを企画したり、様々な形で活動を続けておられる方々がいらっしゃいます。今年、桐の音が後援したコンサートに出演された中から2組の方にインタビューさせていただきました。

ポロニアフレンズコンサート事務局メンバー

伊藤 順子（ピアノ）・大槻 由紀枝（ピアノ）・鈴木 史生（声楽）・真部 淑子（ピアノ）

全員57期の卒業生です。

「ポロニアフレンズクラシックコンサート」の活動について

このコンサートは、桐朋学園芸術短期大学芸術科音楽専攻の卒業生による有料コンサートです。

卒業後も演奏活動を続けている同窓生に、年に1度こだわりを持った実践の場を提供し、音楽に対する喜びや情熱を失うことなく励まし合える環境を作ろう、という趣旨のもと、2023年5月に同期4名のスタッフにて、研究室の先生方のご支援を頂きながら発足いたしました。

会場は、クラシック音楽に特化した響きの良いホールを選び、そして聴衆も学べるコンサートにするために、毎回先生方にも特別演奏をして頂いています。出演者は自薦他薦を問いませんが、応募多数の場合は研究室の先生方に選出をご相談しています。

【第1回】(於ムジカーザ)

出演者は、永井由比先生 (fl)、寺田有紀先生 (pf)

金子昇馬 (箏)、山口明浩 (vc)、土屋智恵美 (pf)

田中美保 (vn)、橋本知歩 (vn)、伊藤順子 (pf)

木村優実 (sop)、坂入千智 (ob)、大高真梨絵 (pf)

豊田泰子 (vn)、神澤子 (fl)、川村沙耶香 (pf) (以上出演順)



【第2回】(於ムジカーザ)



出演者は、荻野千里先生 (pf)、野口千代光先生 (vn)

有馬美梨・金子昇馬 (箏)、大橋すみれ (fl)、伊藤順子 (pf)

山中梨里花 (pf)、八谷瑞穂・田中翔斗・今野仁美 (fl)、山口明浩 (vc)

黒岩美幸 (pf)、神原愛可 (sop)

両回ともチケットは完売、短大の先生方も多数お越しくださいり、満員のお客様をお迎えして熱気あるコンサートになりました。

2025年4月26日に予定されている第3回ポロニアフレンズクラシックコンサート(ムジカーザ)では、松井先生の特別演奏、そして声楽家として大活躍されている卒業生のメンバー数名の方々にも歌って頂く予定です。

28期 成井木綿子さん

芸術科音楽専攻（ピアノ・声楽）

○活動について

先に活躍されていた29期の太田文子さんにご紹介いただき、二期会フランス歌曲研究会に入会して20年になります。国分寺市民生児童委員コーラス ル・リヤンと女声コーラス クーの伴奏ピアニストとしても活動しています。自身も国分寺チェンバークワイアの団員としてヨハネ受難曲、口短調ミサなどの公演に参加。ソロのコンサートも企画しています。今年8月には同期のソプラノ下川寛美さんと日本奏楽コンクールにて共演、第三位入賞いたしました。9月には憧れのピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の思い出に」を演奏しました。



○後援いただいたコンサート

2023年11月14日、府中の森芸術劇場にて午前中のリサイタルを開催いたしました。

シューベルトの即興曲とソナタを載せましたが今後は聴きやすいプログラムを検討しています。

仙川散歩

仙川の街は駅前も様変わりし、古くからある個人店は、少なくなったように感じました。
なんでも揃っていて住みやすい街でもあります。

ハーモニーロードの1本裏はデパートにはない個人店が新たにオープンしていましたので、今回ご紹介します。

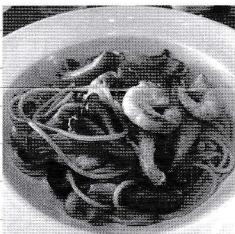
私も仙川には、なかなか行く事はなくなりましたが、仙川散歩楽しめました。

ぜひ、ぶらりと母校への通学ルートを巡ってみてはいかがでしょうか？

40年間続いたアンカーハヤは残念ながら閉店していました。私はグラタンパスタや唐揚げ定食が大好きでした。

熱々で提供されハフハフ言いながら食べた思い出があります。

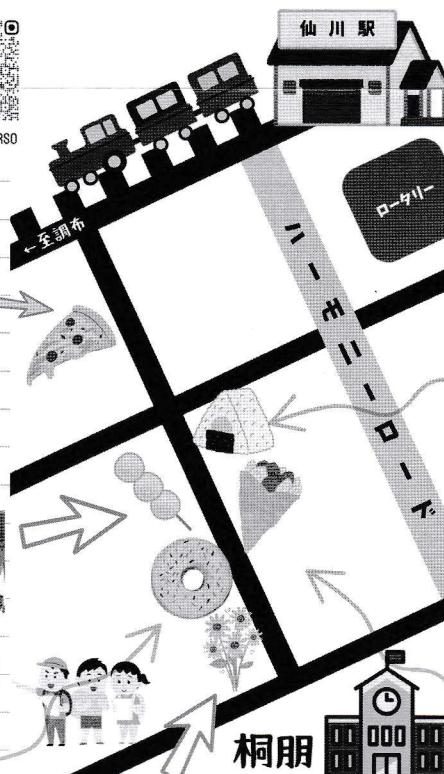
今回ピックアップしたお店をGoogleマップに、まとめました！



@TRATTORIA_ORSO

TRATTORIA ORSO

20年前からあるお店 オーナーは
変わったそうですが、当時からあ
る海老ときのこ醤油生クリームパスタ
タがオススメです



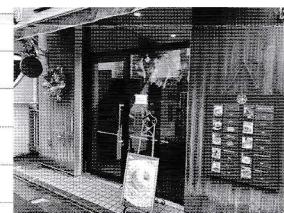
@OMUSUBITESHIMA

おむすび てしま
伺った木曜日は、定休日でお会い出来
ませんでしたが手島弘子さんは81歳とな
った今も毎朝おにぎりを握ってお店に
立っているそうです。



餡の輪

オープンして8年。
上品な甘さ控えめの餡子が特徴



VALLEY OF FLOWERS

花束はもちろん、観葉植物
や植木もあり、とにかくセン
スの良い素敵なお店でした。
全国に発送可能。
また行きたいお店です。



@MOCOCOCREPE

モコモコクレープ
外観も内装も、
クレープもとにかく可愛い♡

今回の散歩人 41期(ピア科) 戸田 純美



桐朋学園芸術短期大学を研究科まで6年通い、現在は生まれ育った墨田区江東区地域にピアスマイル

ピア教室を3店舗展開し講師育成、経営、ピア指導をしています。2歳の娘がいて1週間…1ヶ月

経つのが、あっという間に感じます。講師を募集しています！

ご興味ある方はHPよりご連絡下さい。

年会費納入について

【年会費納入について 変更点及びご案内】

現在、本会「桐の音」の経費は、皆様がご卒業時にお納めいただいた入会金、ご卒業後11年目より納入いただく年会費、寄付金などで賄われております。

平成13年（2001年）総会において年会費導入が決定後、様々な活動ができる同窓会に発展できたのも皆様のご理解とご協力によるものと感謝しております。

さて母校桐朋芸術短期大学音楽専攻も月日を重ね、今年度ご入会いただいた皆様は59期となりました。

近年幹事会等で「現在の専攻科の道を築かれた初期の卒業生の皆様もご高齢となられた。今まで本会にも多大なご協力をいたしていたいのだから年会費を免除してもよいのではないか。」というご意見を多数いただきました。この件に関し役員会でも検討を重ね、昨年の幹事会にて承認をいただき下記のように決定いたしました。

- (1) 年会費は1,000円とする。
- (2) 年会費は卒業後10年間免除する。
- (3) 卒業後55年経過した卒業期生は以後の年会費を免除する。
- (4) 振込料金は同窓会で支払う「加入者負担」とする。

上記より本年度（令和6年度）の年会費納入期は6期～49期となります。

未納年度がある皆様におかれましても、何卒事情ご賢察のうえ、ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

納入方法についても近年多様化し、さまざまご質問をいただきました。

個々に回答しておりますが、まとめてみたのでご参考ください。

年会費Q&A

Q1 振込用紙が同封されていません。

卒業後10年間と卒業から55年経過した方（こちらは今年度からです）は、免除になりますので振込用紙は同封されていません。又、前払い（前の振込用紙を使用して、既に振り込んだ分が重なった場合も含む）扱いで、振込済みの方にも同封されません。これらの条件に当てはまらない場合はお問い合わせ下さい。

Q2 年会費を納入した年数が自分の記憶と違っている。

会計担当者が記録していますので、メールでお問い合わせいただけましたらお調べいたします。

尚、令和2年に会報発行月を年度末（令和2年3月 令和元年年会費）から年内（令和2年11月令和2年年会費）に変更した為、1年に2回請求させていただきました。説明不足で混乱させてしまったことをお詫びいたします。

Q3 しばらく年会費を納入していないかったのでまとめて請求が来たが、金額が大きいので分割して支払いたい。

会計担当者にご相談ください。

Q4 毎年支払うのは面倒なので何年か分をまとめて支払いたい。

可能です。振込用紙の金額を訂正して、何年分の前払いのかご記入ください。

Q5 振込用紙ではなくゆうちょ銀行の口座に直接振り込みたい。

ゆうちょ銀行口座は下記になります。

銀行名：ゆうちょ銀行

金融コード：9900

店番：029

預金種目：当座

店名：〇二九 店（ゼロニキュウ店）

口座番号：0074515

加入者名：桐朋学園短大音楽専攻同窓会「桐の音」

年会費納入に関するご質問・ご不明な点は、会計までお問い合わせください。

*お問い合わせメールアドレス

kirinone.2022@gmail.com

（同姓同名の方もいらっしゃいますので、期のご記入もお願いいたします。）

※ 氏名（必ず同窓生ご本人の氏名）・期（会報の封筒の宛名ラベルに記載）・何年度分の会費の振込かを必ずご記入下さい

例 キリハナコ 20キ R6ネンドブン

★同窓会「桐の音」で行っている補助活動

同窓会では、下記の活動に補助金を助成しています。助成を受けた団体は、会報に活動報告をお願い致します。

コンサート後援

出演者の約1/2が本学の卒業生である場合、申請があればチラシ・ポスターに「後援・桐朋学園芸術短期大学同窓会『桐の音』」の記載を許可し、当日会場に盛花を送っている。

同期会補助

同期会を開催する場合、申請があれば五千円を補助する。
※各地での県人会的な同窓会の場合には要相談

サークル活動補助

本学卒業生で組織されていて、定期的に練習・勉強会を行っている団体、サークルに対し、年額二万五千円を上限とし補助する。但し、申請の際、役員会で活動内容を審査し承認された団体にのみ支給、年度末には会計報告を提出しなければならない。

同窓会「桐の音」連絡先 Mail info@kirinone.jp



同窓会 桐の音 公式LINEアカウントを お友達登録しませんか？



同窓生の情報を定期的に配信しています！ @622tjfoj で検索していただけたら、こちらのQRコードから友達追加してください！

後援したコンサート

♪2023年5月2日 ムジカーザ
ボロニアフレンズクラシックコンサート
伊藤純子・金子昇馬・神澤子・木村優実・橋本知歩・豊田泰子・山口明浩・寺田有紀・坂入千智

♪2023年9月9日 クリエイティブスペース赤れんが
フルート、ヴァイオリン、ピアノのTrioコンサート
河村美穂（57期）田中美保（57期）土屋智恵美（57期）

♪2023年9月18日 古賀政男音楽博物館けやきホール
佐藤亜美二十五弦筝リサイタル
佐藤亜美（41期）

♪2023年11月14日 府中の森芸術劇場ウインホール
成井木綿子ピアノリサイタル
成井木綿子（28期）

♪2023年11月26日 講早高城会館
弥永歩美、木村正和フルート&ギターデュオリサイタル
弥永歩美（41期）木村正和

♪2023年12月10日 ピースピアノ教室
クリスマス音楽会
黒岩美幸（51期）

♪2023年12月22日 ヤマハ銀座コンサートサロン
ピアノジョイントコンサート
松林智子

♪2024年3月16日 雑司ヶ谷音楽堂
ファイン・カルテット第12回定期演奏会
田中美保（57期）竹田昌司・永山聖子・山口明浩（57期）

♪2024年3月21日 ヒストリア宇部1階イベントホール
フルート・チェロ・ピアノTrioコンサート

角本智（59期）河村美穂（57期）石村由美子（59期）

♪2024年3月23日 ムジカーザ
ボロニアフレンズクラシックコンサート

荻野千里先生・野口千代光先生
伊藤順子（53期）有馬美梨・金子昇馬・黒岩美幸
山口明浩・大橋すみれ・白尾絵里・今野仁美・田中翔斗
八谷瑞穂・山中梨里花・神田愛可・神原颯大

54期 杉田 礼
洗足学園大学客員教授として指導しながらコンサート活動を続けております。

ここ数年アメリカ・フランス・日本オペラの歩みのコンサートに出演しております。

オペラは3月に「ボッペーの戴冠」、8月に「ヘンデルとグレーテル」に出演予定。

17期 芳賀 敦子
現在今までの学校経営のほかに学童保育事業（3ヶ所、計100人）、児童発達・放課後等デイサービス（2ヶ所、計40人）を運営しています。もし可能ならば生の音楽芸術を聴かせてあげられるチャンスがあれば、とも思います。

28期 星井 流里
P.Cスキルがアップし、音楽編集・写真編集・WEBデザインを独学でマスターしました。フライヤー、名刺、ポスターなどの作成などを楽しんでいます。

45期 高橋 麻依子
C3を使用していますが、この度コツコツ貯めた貯金でYAMAHA C3X espressoを購入し、ピアノ練習に励んでおります。

20期 松村 智子
金日本ピアノコンクール2023全国大会一般プロ部門第2位・第5回洗足学園大学客員教授として指導しながらコンサート活動を続けております。

2023年12月22日銀座にて開催のメサイア53曲を全曲歌っています。今年は通奏低音ノ部門一般B部門奨励賞を受賞いたしました。

14期 松村 智子
宮崎には宮崎メサイア合唱団があり、毎年ハンドルのメサイア53曲を全曲歌っています。今年は通奏低音担当させていただき、第1部21曲をボディオルガンで弾かせて頂きました。オケの響きをすぐそばで聴きながら、演奏できることは至福の時間でとても楽しかったです。第2部、第3部は、いつものように歌わせて頂きました。音楽って楽しいですね。

20期 浅岡 有紀子
コンクールにて日本歌曲で第3位をいただきました。桐朋短大の専攻科その後特別支援学級の正規教員として音楽療法を軸にした授業実践を頑張ってまいりました。私も退職したら専攻科で遊び直しますので、かなつサートをして下さいました。私も退職したら専攻科で遊び直しますので、よろしくお願いします。

29期 本間 美知子
2020年長江杯国際コンクールにて日本歌曲で第3位をいただきました。（旧姓：笠原由里）で出演されました。また来年6月15・16日には北里柴三郎オペラ「ドン・ペリニの夢」（脚本担当）の世界初演です。頑張ります。

14期 松村 智子
金日本ピアノコンクール2023全国大会一般プロ部門第2位・第5回洗足学園大学客員教授として指導しながらコンサート活動を続けております。

20期 松村 智子
金日本ピアノコンクール2023全国大会一般プロ部門第2位・第5回洗足学園大学客員教授として指導しながらコンサート活動を続けております。

20期 新南田 ゆり
2023年12月8日に「鬼滅の刃」作曲家梶浦由記さんの武道館ライブに出演しました。笠原由里（旧姓：笠原由里）で出演しました。また来年6月15・16日には北里柴三郎オペラ「ドン・ペリニの夢」（脚本担当）の世界初演です。

● 住所など登録内容の変更是スマホやパソコンでもできます。「桐朋学園芸術短期大学同窓会」からホームページにアクセスしていただいて、ホームから「各種申請手続き」を選んでください。またこちらのQRコードも「名簿登録内容変更申請」のページにとぶようになっていますので、ご利用ください。



いて
「桐の音コンサート」につ
いて
年会費に関する告知につ
いて
今年度会報について
催について

7月5日
2月2日
役員会
「桐の音コンサート」開催について
昨年度幹事会の振り返り
この詳細については、次号
この会報でご案内いたします。

会長あいさつ
会計報告
永井先生のお話
年会費について
☆今回は今年度より専攻生に就任された永井由比先生をお迎えして最近の学校の様子など様々なお話を伺いました。また、会費の新しく適用される年会費の新しいシステムに沿って、出席の幹事会の皆に承認をいたしました。この会報でご案内いたします。

幹事会
11月30日 ■ 北館会議室
出席者20名

活動報告

59期 新規会員名簿

○磨田花菜	日高梅美
○菅原弘生	諷訪美羽
山内香歩	藤野毅樹
加藤悠紀	石田尚之
菊入弘行	迨田空良
原彩夏	阪野仁美
亀島有子	角本智
西山舞花	木内明子
寺田真知子	中野文子
鈴木展宏	染谷真那
大町由紀子	○清水美結
○高橋遙香	石村由美子
青木絵美	
川合朋恵	
田口裕美子	

○印は代表委員

「桐の音コンサート(仮称)開催のお知らせ」

2026年の5月頃にコンサートを開催する予定です。つきましては2025年12月頃にオーディションを行う予定にしています。

出演資格: 伴奏者を含めて出演者すべてが、桐朋学園短期大学部もしくは桐朋学園芸術短期大学の卒業生であること。編成は自由。(ただしピアノは一台。連弾は可)

詳細につきましては決まり次第、ホームページ、LINE、会報でお知らせします。

今後、桐の音公式LINEよりお知らせを発信致します。皆様、登録を宜しくお願い致します。



音楽専攻同窓会「桐の音」5代目会長の川田寛子さん(2期)が2023年11月23日逝去されました。

同窓会の発展のために、多大なご尽力を頂きましたことに深く感謝いたします。

ここに謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

安らかにお眠りください。

ポロニアネットワークを立ち上げ活躍くださった川田寛子さんが亡くなり、追悼コンサートを開催します。

ポロニアネットワークの中には様々なグループがあり、それぞれ活動しておりました。その中の「勉強会」はポロニアネットワーク閉会後も独立して活動を続けます。そのメンバー主催によるコンサートです。

川田寛子追悼コンサート

2024年12月3日(火) スタジオ・ヴィルトゥオージ

(JR大久保・新大久保駅より徒歩5分)

12:00開場・12:30開演 入場無料

連絡先: 加藤理恵子 rieko-k417@ezweb.ne.jp・山口洋子 yuriyyamagu@ezweb.ne.jp

令和6年度予算案(通常会計)

(収入の部)	
前年度よりの繰越金	¥4,165,177
令和3年度卒業生入会金	¥450,000
利息	¥10
年会費(見込み)	¥600,000
合計	¥5,215,187
(支出の部)	
H P 関係費	¥120,000
会報関係費	¥700,000
音楽活動費	¥10,000
同窓生後援費	¥100,000
交際費	¥30,000
会議費	¥100,000
雑費(郵送費・振込手数料)	¥150,000
特別会計へ	¥800,000
合計	¥2,010,000
次年度繰越金	¥3,205,187

桐の音 令和5年度 決算報告

(収入の部)	予算案	決算額
新入会員入会金	¥600,000	¥465,000
利息	¥10	¥24
年会費	¥600,000	¥924,000
繰越金	¥4,591,622	¥4,591,622
合計	¥5,791,632	¥5,980,646
(支出の部)		
HP関係費	¥120,000	¥110,514
会報関係費	¥700,000	¥651,191
音楽活動費	¥10,000	¥0
同窓生後援費	¥100,000	¥45,072
交際費	¥30,000	¥68,360
会議費	¥100,000	¥35,710
雑費(郵送費・振込手数料)	¥150,000	¥104,622
特別行事積立(特別会計へ)	¥800,000	¥800,000
繰越金	¥3,781,632	¥4,165,177
合計	¥5,791,632	¥5,980,646

特別会計報告

(収入の部)	
前年度繰越金	¥12,471,836
通常会計より	¥800,000
利息	¥88
合計	¥13,271,924
(支出の部)	
次年度繰越	¥13,271,924
合計	¥13,271,924

上記決算報告書監査の結果、相違ないことを認めます。
令和6年4月30日 会計監査 白居すみれ

募集中

同窓会のお手伝いをして下さる方、会報の編集の
お手伝いをして下さる方を募集しています。

info@kirinone.jp



info@kirinone.jp

ご連絡ください

03-3717-2011(皆川)

住所、氏名等に変更がある場合は、
代表委員長または、各期の代表委員まで。

「桐の音」のホームページ・メールアドレス

https://www.kirinone.jp

info@kirinone.jp